

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年10月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<b>【既設雑固体廃棄物焼却設備(A)排ガス分析装置の警報発生について】</b> 協力企業作業員が、既設雑固体廃棄物焼却設備(A)の運転中、排ガス分析装置の異常を知らせる警報が発生し、既設雑固体廃棄物焼却設備(A)が自動停止したことを確認。 今後、原因調査を実施予定。	GⅢ	10月12日
2	<b>【納入前の窒素ガス分離装置(C)コンテナ内部への雨水侵入について】</b> 協力企業作業員が、広野町の協力企業敷地内でシート養生して保管していた納入前の窒素ガス分離装置(C)コンテナ内部への雨水侵入を確認。 現場確認の結果、コンテナ内の窒素ガス分離装置各機器の健全性に影響があると判断したことから、当該機器の交換等を行うため、工事期間を延期。 なお、取替予定だった既設の窒素ガス分離装置(C)は運転可能なことから工事期間を延長しても影響なし。	GⅢ	10月10日
3	<b>【既設多核種除去装置(B)系の制御信号伝送異常警報発生について】</b> 当社運転員が、免震重要棟集中監視室の監視盤において、停止中の既設多核種除去装置(B)系の制御信号伝送異常を知らせる警報が発生したことを確認。 現場調査の結果、当該系統廻りに漏えいがなく、停止状態に問題がないことを確認。また、現場コントロール盤のCPU基板の故障と推定。 なお、既設多核種除去装置(A)系、(C)系は運用可能であることから、滞留水の処理に影響なし。 今後、当該基盤の交換を実施予定。	GⅢ	10月15日